J O C S 祈りの花束

2024年3月

今月のことば: 私が与える水を飲む者は決して渇かない。私が与える水はその人の内で泉となる。(ヨハネ 4:14)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 教会の一致のため(本 日、世界祈祷日 * 1)	2 能登半島地震で被災された方々のため。その方々の支援に関わる保健医療従事者のため
<mark>3</mark> 会員・支援者の増強の ため	4 シロアムプロジェクト (協働プロジェクト)のた め(ケニア)	5 事務局スタッフのため	6 新しいワーカーが与えら れるように	7 使用済み切手収集活 動のため	8 貧困や紛争の中に置か れている女性の健康が 守られるように(本日、 国際女性デー*2)	9 理事会のため(本日、定 例理事会開催)
<mark>10</mark> 地区 JOCS の働きのた か	11 東日本大震災および放 射能汚染の被災者のた め。(本日、震災から 13 年)	12 東日本大震災で JOCS が支援した諸活動の現 在の働きのため	13 会報誌「みんなで生きる」 のため	14 オンライン・スタディツ アーのため(本日、第 一回目を開催)	15 戦争・紛争の中で保健 医療活動に従事する 人々のため	16 ママ・ナ・ムトトプロジェクト(協働プロジェクト)の ため(タンザニア)
<mark>17</mark> 奨学金支給カウンターパ −トのため	18 JOCS の会員のため (特に山形県の会員の ため。現在7名)	19 関西事務局の働きのため	20 JOCS の奨学生のため (特にインドネシアの奨学 生のため。現在13名)	21 人種による差別や偏 見がなくなるように。そ のために働く人々のた め(本日、国際人種差 別撤廃デー*3)	22 すべての人にきれいな 水が平等にいきわたる ように(本日、世界水の 日*4)	23 JOCS を支援してくださ っている教会のため
24 結核に感染している 人々のため、結核の予 防・治療に関わる人々 のため(本日、世界結核 デー*5)	25 会長、常務理事、事務 局長のため	26 JOYJOY プロジェクトの ため(バングラデシュ・岩 本直美さん派遣先)	27 選挙管理委員会のため (明日、委員会開催)	28 すべての人の心と身体 に必要な糧が与えられ ますように(本日、主の 晩餐の日)	29 すべて苦悩する人々 の中におられる主イエ スに気づくことができ ますように(本日、聖 金曜日)	30 岩本直美ワーカーのため、とくに健康が守られるように(バングラデシュ)
31 暗闇に光をもたらす者 になりますように(本 日、イースター・復活日)	たに勧めます。愛をもって * 2:International Wom	て互いに忍耐しなさい」(エフ en's Day for the Elimination of Raci	て、教派を超えて同じテーマ・ ェソ 4:1)。」今年はパレスチェ al Discrimination			祈りのテーマは「あなたが

みことばの黙想 2024年3月

これらの短いみことばは、フランスにある超 教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想な さってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』 日本聖書協会発行をもとにしています。

1日(金) マタイ 5:44-48 イエスは言われた。「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。天の父がそうであるように、あなたがたも分けへだてなく愛しなさい。」

2日 (土) ルカ 22:28-34 イエスはペトロに言われた。「わたしはあな たのために、信仰が無くならないように祈っ た。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟た ちを力づけてやりなさい。」

3日 (日) 詩編 19 主の律法は完全で、魂を生き返らせ、主の命 令はまっすぐで、心に喜びを与える。

4日 (月) 申命記 30:11-14 御言葉はあなたのごく近くにあり、あなたの口と心にあるのだから、それを行うことができる。

5日(火) イザヤ 50:4-9 イザヤの預言。「神は朝ごとにわたしの耳を 呼び覚まし、弟子として聞き従うようにして くださる。」

6日 (水) 1テサロニケ 5:12-22 だれも、悪をもって悪に報いることのないように気をつけなさい。お互いの間でも、すべての人に対しても、いつも善を行うよう努めなさい。

7日 (木) 1コリント 2:12-16 喜びの声をもって 私たちは、世の霊ではなく、神からの霊を受けました。それで私たちは、神から恵として がな) われたと。 与えられたものを知るようになりました。

8日(金) マタイ 18:21-35

イエスのたとえ話しの中で、主君は家来に言った。「お前が頼んだから、借金を全部帳消しにしてやったのだ。わたしがお前を憐れんでやったように、お前も自分の仲間を憐れんでやるべきではなかったか。」

9日 (土)哀歌 3:54-57哀歌の言葉。「主よ、あなたは、呼び求める私に近づき、言われます。『恐れることはない。』」

10日(日) エフェソ 2:4-6 パウロは記す。「憐れみ豊かな神は、わたしたちをこの上なく愛してくださり、その愛によって、罪のために死んでいたわたしたちをキリストと共に生かしてくださいました。」

11 日 (月) ローマ 13:11-14 パウロは記す。「闇の行いを脱ぎ捨て、主イ エス・キリストを身にまといなさい。」

12 日 (火) マタイ 4:1-11 イエスは悪魔に言われた。「こう書いてある。 『人はパンだけで生きるものではない。神の 口から出る一つ一つの言葉で生きる。』」

13 日 (水) コロサイ 2:16-23 パウロは記す。「外面の規則はやがて来るものの影に過ぎません。実体はキリストにあります。」

14 日 (木) エゼキエル 3:10-11 主はエゼキエルに言われた。「人の子よ、わたしがあなたに語るすべての言葉を心におさめ、耳に入れておきなさい。そして、同胞のもとに行き、それを語りなさい。」

15 日 (金) ヨハネ 13:1-15 イエスは、この世から父のもとへ移る御自分 の時が来たことを悟り、世にいる弟子たちを 愛して、この上なく愛し抜かれた。

16 日 (土) イザヤ 48:16-21 喜びの声をもって告げ知らせよ。地の果てまで響かせよ。主はその僕(しもべ)を贖(あがな)われたと。

17日(日) ョハネ 12:23-26 イエスは言われた。「自分の命を愛する者は、 それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、 それを保って永遠の命に至る。」

19 日 (火) マタイ 1:16-21 **† 聖ヨセフ日**

主の天使がヨセフに言った。「マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」

20日(水) ルカ 18:18-23 イエスはある人に言われた。「あなたに欠けているものが一つある。持っている物をすべて売り払い、貧しい人々に分けてやりなさい。そうすれば、天に富を積むことになる。それから、わたしに従いなさい。」

21日 (木) ヤコブ 2:1-5 神は世の貧しい人たちをあえて選んで、信仰に富ませ、御自分を愛する者に約束された国を、受け継ぐ者となさったのです。

22 日 (金) 詩編 23

主よ、あなたはわたしを正しい道に導かれる。 死の陰の谷を行くときも、わたしは災いを恐れない。あなたがわたしと共にいてくださる。

23 日 (土) コロサイ 2:9-15 あなたがたは、洗礼によって、キリストと共に葬られ、また、キリストを死者の中から復活させた神の力を信じて、キリストと共に復活させられたのです。

24 日 (日) ヨハネ 12:12-16 † 枝の主日

エルサレムに来られたイエスは、ろばの子を見つけて、お乗りになった。次のように書いてある通りである。「シオンの娘よ、恐れるな。見よ、あなたの王がおいでになる、ろばの子に乗って。」

25 日 (月)

黙示録 2:8-11

マルコ 14:32-42

主は言われる。「わたしは、あなたの苦難や 貧しさを知っている。だが、本当はあなたは 豊かなのだ。あなたは、受けようとしている 苦難を決して恐れてはいけない。死に至るま で忠実であれ。そうすれば、あなたに命の冠 を授けよう。」

26 日 (火) ゲッセマネで、イエスは

ゲッセマネで、イエスは祈り、言われた。「アッバ、父よ、あなたは何でもおできになります。この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしが願うことではなく、御心に適うことが行なわれますように。」

27 日 (水) ナホム 1:7-8 主は恵み深く、苦しみの日には砦 (とりで) となり、主に身を寄せる者を御心に留められ ス

28 日 (木) ローマ 8:31-39 パウロは記す。「死も命も、現在のものも未来のものも、力あるものも、高いものも深いものも、他のどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにある神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのです。」

29 日 (金) マルコ 15:33-39 † 聖金曜日・受苦日

· 十字架上で、イエスは大声で叫ばれた。「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか。」

30 日 (土) エフェソ 4:1-13 キリストは、低い所、地上に降りておられました。この降りて来られた方が、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも更に高く昇られたのです。

31 日 (日) † 復活日

イエスの弟子は、空の墓に入った。彼は、見 て、信じた。

ョハネ 20:1-9